

Janis

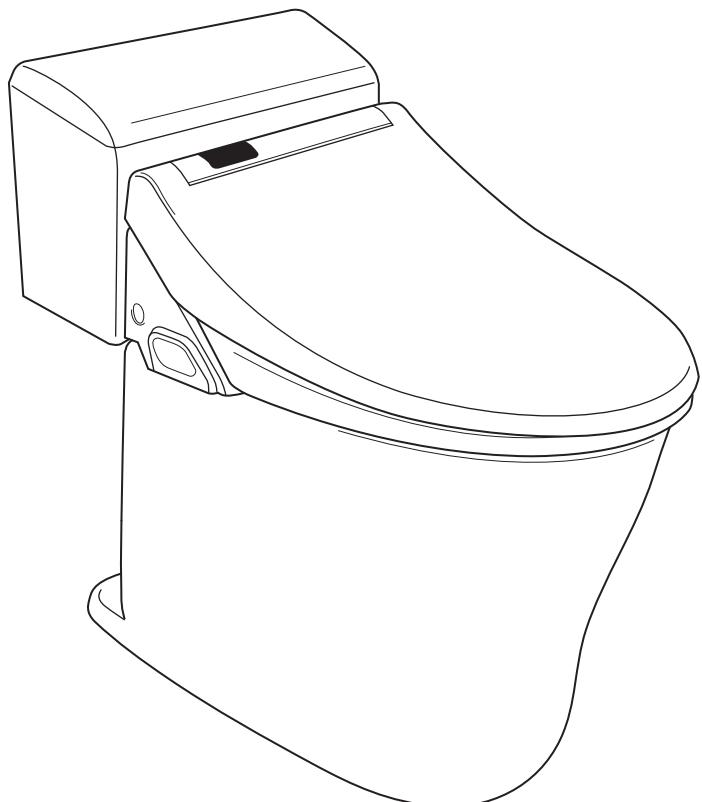
FP417S 16.04

# UniClean

ユニクリン

## 取扱説明書 (保証書付き)

(便座の取り扱いにつきましては便座の取扱説明書をご覧ください)



### もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	3
使いかた	3
お手入れのしかた	4
長期間使用しない場合	5
凍結防止について	5
水量調整のしかた	5
修理を依頼される前に	6
アフターサービス	6
保証書	裏表紙

このたびは当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存してください。  
便座につきましては便座に添付されております取扱説明書をお読みください。

# 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## 表示と意味

⚠ 警告 ..... 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。

⚠ 注意 ..... 傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。

🚫 ..... してはいけない禁止の内容です。

❗ ..... 必ず実行していただく強制の内容です。

### ⚠ 警告

🚫 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしない。  
※故障したり、思わぬケガをする恐れがあります。



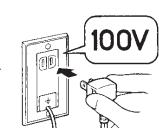
🚫 便座などの樹脂部品にストーブやヒーターなど火気類を近づけない。  
※火災や故障、変色の原因になります。



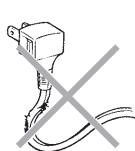
🚫 タバコや灰皿などの火気類を近づけない。  
※火災や故障、変色の原因になります。



🚫 電源は交流100V以外では使用しない。  
※交流200Vや直流電源を使用すると、火災や故障の原因になります。



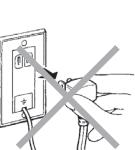
🚫 電源コードを折り曲げたり傷つけたり破損するようなことをしない。  
※火災や感電の原因になります。



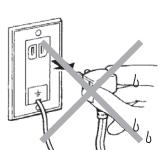
🚫 電源プラグや電気製品に水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤、シンナーなどを使用しない。  
※火災や感電の原因になります。



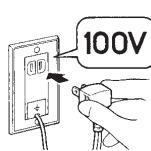
🚫 雷が発生しているときは、電源プラグに触れない。  
※感電の原因になります。



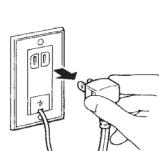
🚫 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。  
※感電の原因になります。



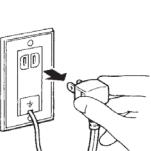
❗ コンセントにガタつきが無いことを確認の上、電源プラグは根元までしっかりと差し込む。  
※コンセントのガタつきは、火災や感電の原因になります。



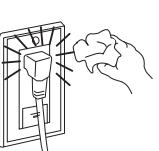
❗ 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く。  
※コードが破損し、火災や感電の原因になります。



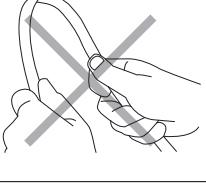
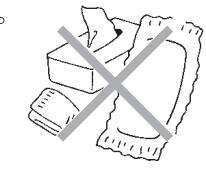
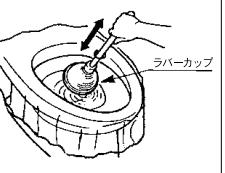
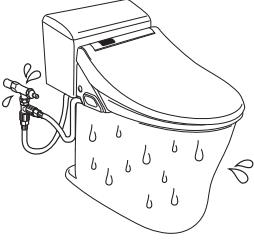
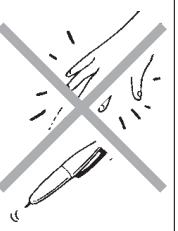
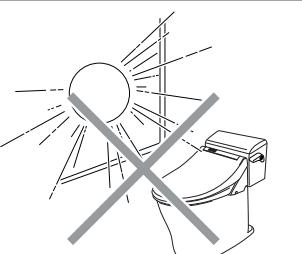
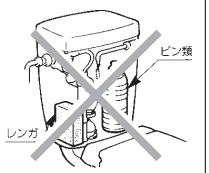
❗ お手入れの際は、電源プラグを抜いてから作業する。  
※感電の原因になります。



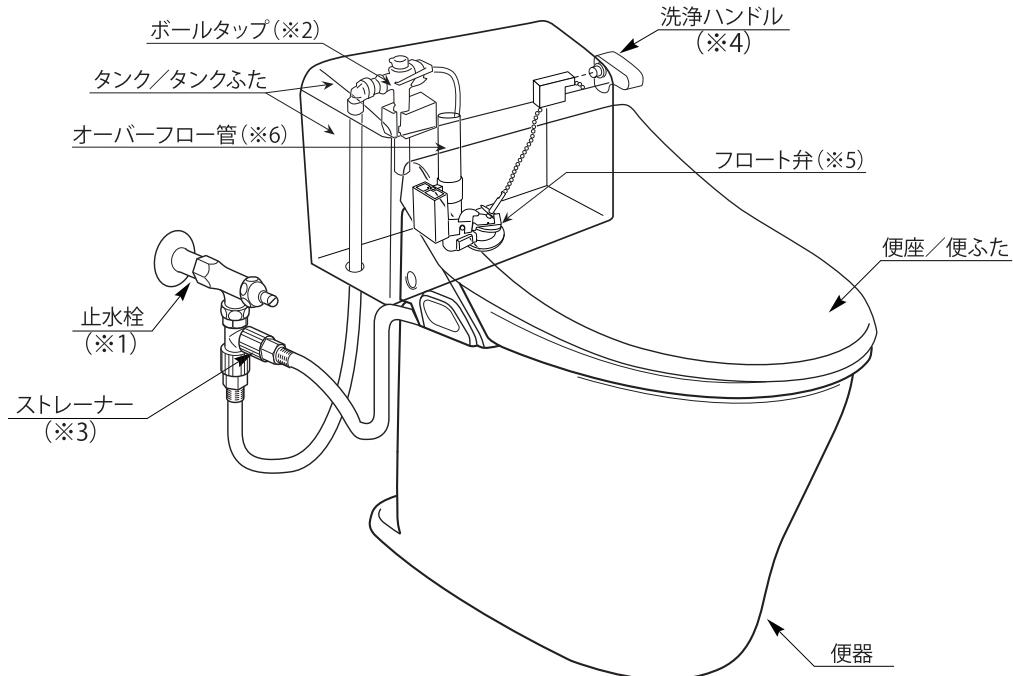
❗ 電源プラグに付いた埃は定期的に取り除く。  
※火災や感電の原因になります。



## ! 注意

<p> 便器に熱湯を注がない。 ※便器が破損してケガをしたり、漏水により家財を汚す原因になります。</p> 	<p> 給水フレキホースを無理に折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。 ※漏水や作動不具合の原因になります。</p> 
<p> 便ふたや便座の上に乗らない。 ※破損してケガをする恐れがあります。</p> 	<p> 便器に衝撃を与えない。 ※便器が破損してケガをしたり、漏水により家財を汚す原因になります。</p> 
<p> 便器に汚物が付着し、洗浄しても容易に落ちないとときはそのままにしない。 ※掃除用ブラシなどで汚れを洗い流してください。 ※乾燥してとれにくくなることがあります。</p> 	<p> 便器には、汚物・トイレットペーパー以外のものは流さないでください。 ※便器が詰まり、汚水があふれて家財を汚す原因になります。</p> 
<p> 便器にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触れない。 ※破損部でケガをする恐れがあります。</p> 	<p> タンクが満水になるまで、水を流さないでください。 ※便器の詰りの原因になります。</p>
<p> 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる。 ※便器から汚水があふれて家財を汚す原因になります。詰まった時には、市販の吸引器(商品名:ラバーカップ)を使用して汚物を除去してください。</p> 	<p> 結露はまめにふき取る。 ※室内の温度と水温差で発生した結露は床にシミを作ったり、床を腐らせる原因になります。 (換気扇を回したり、窓を開けることにより軽減されます。)</p> 
<p> ボールペン・くし・歯ブラシ・携帯電話などを便器に落とした場合は必ず拾い出してください。 ※便器が詰まり、汚水があふれて家財を汚す原因になります。</p> 	<p> 直射日光を当てない。 ※樹脂部品が変色する原因になります。</p> 
<p> タンク内に芳香洗浄剤・瓶・レンガなどを入れないでください。 ※故障や詰りの原因になります。</p> 	

## 各部のなまえとはたらき



### 止水栓(※1)

水道水はここを通ってボールタップに行きます。  
保守・点検などで水を止めたり、給水量の調整を行うための弁です。

### ボールタップ(※2)

水はここからタンクに入り、一定量たまると浮玉の浮力により自動的に水を止め、洗浄ハンドル操作と同時に自動的に給水を始めます。

### ストレーナー(※3)

ボールタップの中に配管内のゴミや砂などが入ると、故障の原因になります。これらのゴミや砂などがボールタップに入るのを防ぎます。

### 洗浄ハンドル(※4)

フロート弁を持ち上げて、タンク内の水を便器内に流す役目をします。

### フロート弁(※5)

洗浄ハンドルを操作することによりタンク内の水を便器内に流し、一定量流すと自動的に止水します。

### オーバーフロー管(※6)

万一、不具合が生じて給水が止まらなくなつたとき、タンクから溢れる前に、ここから便器の方へ水を流します。

## 使いかた

### ■便器内の洗浄方法

- 用便後、汚物を流す場合には洗浄ハンドルを矢印の方向に回してください。

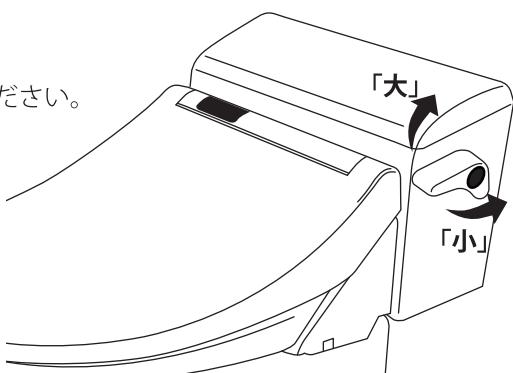
「大」通常洗浄時にお使いください。

「小」小用の場合にお使いになると、洗浄水が少なくてすみます。

- トイレットペーパーは便器内の水たまり面へ投入して下さい。

#### 注意

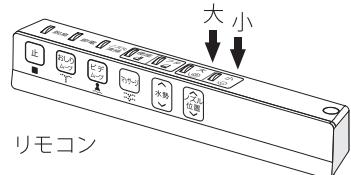
- 女性の小用の場合、「小」で使用されるとトイレットペーパーが流れない場合がありますので、「大」の方でご使用ください。
- 前の洗浄から間をおかずには次を行なうと、洗浄が出来ない場合があります。この様なときは少し間をおき、タンク内に水が十分たまつてから洗浄ハンドルを操作してください。
- 汚物は個人差・体調によって異なります。  
汚物の量や状態によっては、便器水たまり面周辺、水中の陶器表面にも汚物が付着し、水のみでは洗い流せない場合があります。
- 汚物やトイレットペーパーの量に応じ大洗浄小洗浄を使い分けてください。汚物の大きさや量、比重の違い、トイレットペーパーの量によっては2度以上の洗浄が必要となる場合があります。
- 一度に大量のトイレットペーパーを流さないでください。  
便器・排水管のつまりの原因となります。



●大・小の操作は表示に従ってください。

●ハンドルはやさしく操作してください。

●リモコン洗浄機能がある場合、リモコンの洗浄ボタンを押してください。



## お手入れのしかた

- 器具はお手入れ次第で、いつまでも美しさを保ち、長持ちさせることができます。  
日頃からこまめにお手入れしてください。  
なお、クレンザーやみがき粉などの研磨剤の入った洗剤は、表面を傷つけますので、使用しないでください。

### ■便器内の洗浄方法

- 便器の洗浄面は水で洗われますが、便の状態によっては付着して落ちにくことがあります。そのままにしておきますと、乾燥して取れにくくなりますので、汚れたらすぐに洗い流してください。  
汚れがひどい場合は、樹脂製のブラシやスポンジに中性洗剤を含ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。



#### 注意

- 熱湯は使用しないでください。
- ガラス質を侵すフッソ化合物入りの洗剤は、使用しないでください。
- 割れの原因となる中性洗剤以外の洗剤、ベンジン、シンナー等の溶剤や酸、アルカリ、熱湯は、使用しないでください。

### ■樹脂部のお手入れ

- 便座、便ふた等は樹脂製品ですので、柔らかい布でから拭きしてください。  
汚れがひどい場合は、中性洗剤を100倍程度に薄め、柔らかい布に含ませ、拭き洗いします。  
このあと、必ず水拭きをして、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

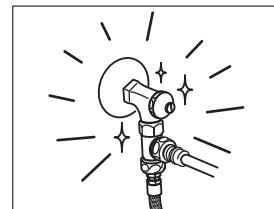


#### 注意

- 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、みがき粉、金属またはナイロンたわし、ブラシ等は使用しないでください。
- 割れの原因となる中性洗剤以外の洗剤、ベンジン、シンナー等の溶剤や酸、アルカリ、熱湯は、使用しないでください。

### ■止水栓・給水管等(メッキ部)のお手入れ

- 見える部分の金具はメッキしてありますが、放っておくと汚れなどにより錆びが生じます。  
普段は柔らかい布で拭き、時にはミシン油などを染み込ませた布で、みがいてください。



#### 注意

- 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、みがき粉、金属またはナイロンたわし、ブラシ等は使用しないで下さい。
- メッキを侵す恐れのある酸性の洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー等の溶剤は使用しないでください。

### ■結露について

- 温度と湿度の条件により、便器や止水栓などに結露することがあります。結露を防ぐには換気を十分に行うこと  
が効果的です。結露が生じた場合は、乾いた布で拭きとってください。床のシミや腐食の原因になります。

## トイレのQ&A

### Q:“おつり”ってなくならないの?

A: 使用時にはね返り、俗にいう“おつり”は、水がたまっているところにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと多少なくなります。

### Q:流しても細かい残留物が残る

A: 節水対応の洗浄性能はJISに準じております。しかし、汚物は個人差、体調により異なるため、汚物の量や状態により一度で流れないことがあります。その場合はもう一度流していただくか、水量調整を行ってください。(P.5参照)

### Q:タンクや便器の表面に水滴がつく

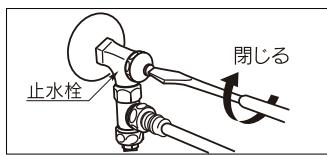
A: 防露仕様の便器やタンクは、防露層を設けることで結露を極力抑えることができます。しかし、設置場所の条件により、結露することがあります。その際は換気をするなどして防止できますが、結露を見つけたらまめにふき取っておくことをおすすめします。

## 長期間使用しない場合

- 旅行等で長い間使用しないときは、万一の故障等のために以下の操作を行ってください。

### ■止水栓を閉じる

- 止水栓をマイナスドライバーで右に回し、ロータンクへの給水を止めます。



#### 注意

- 回す前に、位置を印しておいてください。
- 止水栓は施工時に調整してありますので、再使用時に元の位置に戻してください。

### ■タンクの水を抜く

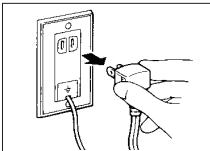
- 凍結の恐れがある場合、洗浄ハンドルを操作して洗浄水が流れなくなるまでタンク内の水を抜いてください。

#### 注意

- 便器トラップ内の水は、排出できませんので汲み出すなどの処置が必要です。
- 配管側で水抜き栓が設置されている場合、その操作も併せて行ってください。

### ■電源プラグを抜く

- コンセントから電源プラグを抜きます。



#### 注意

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ずプラグ部を持って抜いてください。

## 凍結防止について

### ■一般地用便器の場合

- 室内を暖房して、ロータンク内や便器内の溜水を凍結させないようにしてください。

### ■寒冷地用便器の場合

- 水抜栓を操作してロータンクへの給水を止め、配管内の水を抜いてください。
- 洗浄ハンドルを操作してロータンク内の水を抜いてください。  
(1) ハンドルを手で操作します。  
(2) ハンドルを保持して洗浄水が流れなくなるまでロータンク内の水を抜きます。
- ヒーター付便器の電源プラグをコンセントに差し込みます  
※凍結のおそれのないときは、電源プラグを抜いてください。

### ■トイレ内の使用限界温度について

凍結防止をしていただいても、下記条件からはずれると凍結する恐れがありますのでご注意ください。

- ヒーター・水抜併用方式便器の場合…-15°C以上
- 上記以外の便器……………0°C以上

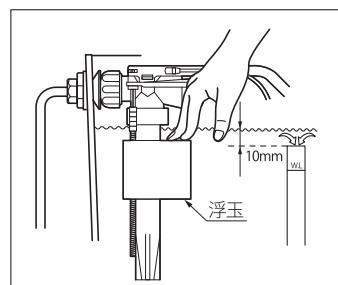
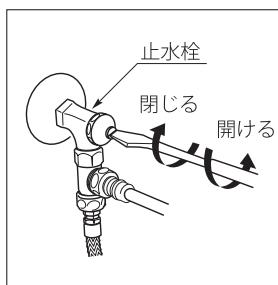
※環境条件により使用限界温度が変わることがあります。

## 水量調整のしかた

- 器具は、出荷時および施工時に調整していますが、お客様の好みに合わせて水量を調節してください。

### ■給水量の調整

- 万一、ボールタップの故障で水が止まらない場合でも、タンクから水があふれないようにするために、次の要領で調整を行ってください。  
(1) 止水栓を閉じ、タンクのふたを外します。  
(2) 浮玉を押し下げながら、止水栓を徐々に開けます。  
(3) この状態で、水面がオーバーフロー管の上端より10mm以上上昇しない程度に、止水栓の開きを調整します。



### ■水位の調整

- 給水量を調整した後、タンクに給水し、止水位置がオーバーフロー管に表示されている「節水1～3」のラインに合うように浮玉を上下させて調整してください。

※出荷時の水位は節水2に設定しております。

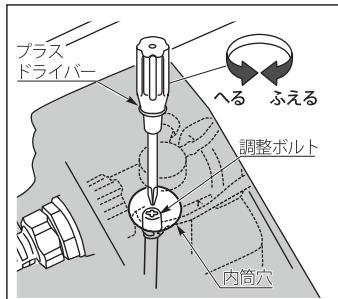
#### 【浮玉の移動方法】

調整ボルトを右に回すと水位が上がり、左に回すと水位が下がります。

※内筒穴からプラスドライバーで調整してください。

※壁排水仕様の便器は節水2より低い水位にしないでください。  
節水3ではご使用になれません。

●水量の目安 (水圧0.2MPaの時)
大洗浄 小洗浄
節水1 → 約8.0L 約7.0L
節水2 → 約6.0L 約5.0L
節水3 → 約4.8L 約4.0L



## 修理を依頼される前に

- ご家庭でも直すことができる故障があります。次の項目を点検してください。
- 水が流れない**
- フロート弁と洗浄ハンドルをつなぐボールチェーンが外れていることがあります。  
タンクのふたを開けて、ボールチェーンをつないでください。

### ■**水が止まらない**

- 異物がタンク内に落ちていることがあります。異物を取り除いてください。
- ボールチェーンが絡まっていることがあります。絡まりを取り除いてください。
- フロート弁からフロートが外れていることがあります。フロートを上から押させて取り付けてください。両側がしっかりと取り付いているか確認してください。

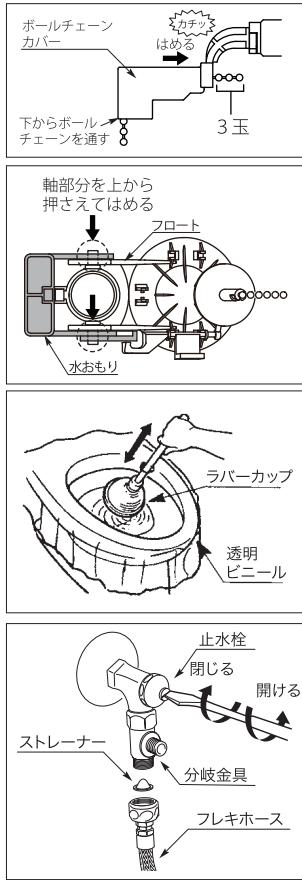
### ■**洗浄水の勢いが弱い**

- タンクの止水位置が低いことがあります。水位の調整を行ってください。(5ページ参照)
- 便器が詰まつた**

- 汚物や紙が詰まつた場合は、市販のラバーカップ等を使用して詰まりを取り除いてください。  
①ビニールシートなどで便器を覆い汚水が飛び散らないようにします。  
②便器の排水口をふさぐようにして、ラバーカップを押したり引いたりを数回繰り返します。  
※汚物、トイレットペーパー以外の固体物を落として詰まつた場合は、詰まりを除去できません。販売店か修理業者に依頼してください。

### ■**タンクへの給水時間が長くなった**

- 止水栓が十分に開いていないことがあります。止水栓を開いてください。  
※止水栓を開閉した場合は、必ず給水量の調整を行ってください。(5ページ参照)
- ストレーナーが詰まっていることがあります。ストレーナーに付着したゴミを取り除いてください。  
①止水栓をマイナスドライバーやコインで右方向に回して閉じます。  
②フレキホースのナットをスパナ等で緩めホースを外します。  
ホースから水がこぼれます。容器等で水を受けてください。  
③ストレーナーを取り出しブラシ等で汚れを取り除きます。  
④掃除後、ストレーナーを戻し、元の通りにフレキホースを接続します。  
⑤止水栓を開きます。  
⑥便器の洗浄を数回行い水を流し、水漏れがないかを確認してください。  
※止水栓の開度を変える場合は、必ず給水量の調整を行ってください。(5ページ参照)



## アフターサービスについて

### ■アフターサービスのお問い合わせ (フリーダイヤル)

0120-117-817

受付時間／9:00～18:00 定休日／土、日、祝日

### ■点検・修理の依頼について

より安全にご利用いただくために、次の場合はお買い求め取扱店または、最寄りの当社支店・営業所にてご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用しても、ご不明な点や異常があるとき
  - コードの傷みやコンセントのガタツキ ●コンセントやプラグの加熱
- また、下記のような場合は、定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。
- ご使用上支障がなくても、長くお使いいただいているもの
  - 温泉地域など、特に腐食を起こしやすい所で使用されているもの

#### 【連絡していただきたい内容】

1. ご住所・お名前・電話番号
2. 品名・品番・取付日(保証書内容をご覧ください)
3. 故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)
4. 訪問のご希望日

### ■保証について

この商品には保証書が付いています。

- 保証書は、記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。●保証期間は、取付日より2年です。  
なお、保証期間でも、有料となることがありますので、保証書の記載事項をよくお読みください。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについて、ご不明な点がございましたら、お買い求めの取扱店または、当社(支店・営業所)にお問い合わせください。

### ■保証期間中に修理を依頼されるとき

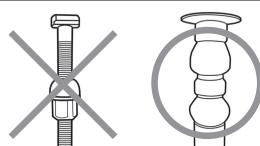
- もう一度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、異常があるときはお買い求めの取扱店または、当社(支店・営業所)にてご相談ください。

### ■保証期間経過後に修理を依頼されるとき

- お買い求めの取扱店または、当社(支店・営業所)にてご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。

## 便座の交換について

- 便座を交換される時は、上面固定式の便座をお選びください。



# 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

品名:	保証期間	取付け・引渡し日より <b>2年:全般</b>		
品番:		取付け・引渡し日より <b>5年:特定機能等</b> (別表による)		
お客様 お名前 ご住所 電話番号		取付け・引渡し日	年	月 日
		取扱店		

別表

品名	特定機能等
便器	①防水機能
湯水混合水栓	①水栓の胴体部
洗面化粧ユニット	①洗面器の防水機能 ②水栓の胴体部 ③キャビネット本体の剛性
洗濯機用防水パン	①防水機能
洗面器・手洗器	①洗面器・手洗器の防水機能 ②水栓の胴体部

注) 1. 防水機能の保証は、例えば便器や洗面器などの水受け容器のひび割れによる水漏れ等の場合に適用されます。  
2. 水栓の胴体部の保証は、例えば水栓本体のうち、接続部を除く弁箱の腐食、ひび割れによる水漏れ等の場合に適用されます。  
3. キャビネット本体部の剛性の保証は、例えば本体各部の接合部や構成部材の破損に適用されます。

## 無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」「製品貼付ラベル」などの注意書にしたがつた正常な使用状態で故障した場合、表記の期間無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店に依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理をご依頼できない場合は、「取扱説明書」に記載の最寄りの当社支店・営業所にご相談ください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理とさせていただきます。
  - ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
  - ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかつたことに起因する不具合
  - ③施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
  - ④建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する不具合
  - ⑤塗装の色あせ等の経年変化または使用にともなう摩耗等による外観上の不具合
  - ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
  - ⑦ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
  - ⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
  - ⑨消耗部品の劣化による不具合
  - ⑩配管への異物混入に起因する不具合
  - ⑪温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の基準に適合しない水を給水したことによる不具合
  - ⑫寒冷地仕様でない場合の凍結による不具合
  - ⑬指定規格以外の電源を使用したことによる不具合
  - ⑭電気・給水供給のトラブル等に起因する不具合
- 本書の取付け・引渡し日、取扱店、お客様の欄に記載のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合は無効となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従つて、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な点がある場合は、お買い求めの取扱店または当社支店・営業所にお問い合わせください。

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

ジャニス工業株式会社

本社 〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地 ☎ 〈0569〉 35-3151